

参考資料2

科学技術・学術審議会 学術分科会
研究環境基盤部会(第97回)H30.8.31

研究環境基盤部会（第95回、第96回）におけるヒアリング事項

平成30年6月7日研究環境基盤部会配付資料「大学共同利用機関を取り巻く課題について」中「3. 検討課題の例」記載の各課題((1)~(4))それぞれについて、可能な限り客観的なデータ等を用いつつ簡潔に御説明いただきますようお願い申し上げます。

(1) 機関における研究の質向上

① 機構法人のガバナンスの強化

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
 - ・ 機構長のリーダーシップはどのような形で発揮されているか。リーダーシップの発揮に当たり制約があるとすればどのようなものか。
 - ・ 研究者コミュニティの意向は機構法人・機関の運営にどう反映されているか。
 - ・ 機構長裁量経費は、法人のガバナンス強化の観点から有効に活用されているか。
※金額や財源、配分方法（配分先のプロジェクトをどのように決定しているか）等についてお示し下さい。
 - ・ 機構長の選考方法及び機構法人を経営する人材の育成方策についてどのように考えるか。
- 【検討の方向性】及び「考えられる施策の例」記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。
 - ・ 現在、機構法人が行っている業務はどのようなものか。機構法人が取り組むべき業務はどのようなものか。

② 人的資源の改善

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
 - ・ 研究者の流動性の向上においてどのような課題があるのか。
※研究者の流動状況のデータ（平成16年度と平成28年度の比較、職位・転入元・転出先の内訳）をお示し下さい。
 - ・ ポスドクのキャリア支援にどのように取り組んでいるのか。
- 【検討の方向性】及び「考えられる施策の例」記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。

③ 物的資源の改善

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
- 【検討の方向性】及び「考えられる施策の例」記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。

④機関の構成の見直し

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
- 【検討の方向性】及び「考えられる施策の例」記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。
 - ・機関の新設について、どのようなプロセスが必要か。
 - ・機関が備えるべき要件として、どのような要件が必要か。
 - ・機関の検証は、どの程度の周期で、どのような体制で行うのがよいか。

(2)人材育成機能の強化

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
 - ・総合研究大学院大学との連携による教育研究について、他大学との連携大学院制度と比較してどのように評価しているのか。
- 【検討の方向性】記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。

(3) 関係する他の研究機関との連携

①大学の共同利用・共同研究拠点制度との連携

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
 - ・各機関について、研究分野が近く、連携している又は連携が見込める大学の共同利用・共同研究拠点及び附置研究所はどこか。
- 【検討の方向性】及び「考えられる施策の例」記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。

②地方創生やイノベーション創出

- 【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
- 【検討の方向性】記載の体制として、どのようなものが考えられるか。

(4)機構法人の枠組み

- 「考えられる施策の例」記載の内容は有効と考えるか。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。
 - ・現在の4機構法人体制としたことにより、管理運営面及び研究面でどのようなメリット又はデメリットがあったか。
 - ・4機構法人及び総研大を構成員とするネットワーク組織を創設する場合、当該組織においてどのような業務を実施することが適切か。
 - ・機構法人の統合（1法人化を含む。）についてどのように考えるか。
 - ・各機構法人が設置する機関の現在の構成について、どのように考えるか。

【総合研究大学院大学】

研究環境基盤部会（第95回、第96回）におけるヒアリング事項

平成30年6月7日研究環境基盤部会配付資料「大学共同利用機関を取り巻く課題について」中「3. 検討課題の例」記載の「(2)人材育成機能の強化」に関し、可能な限り客観的なデータを用いて、以下について御説明いただきますようお願い申し上げます。

(2)人材育成機能の強化

- ・【課題の所在】記載の内容について、どのように認識されているか。
- ・【検討の方向性】記載の内容は、上記の課題を解決するために有効か。検討にあたり、どのような点に留意が必要か。